

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第29号 平成23年10月3日

たかあき豪快！ 達脇じっくり・・・

	1	2	3	4	5	6	7	R
H	0	0	0	1	1	0		2
G	1	3	1	0	0	×		5

やっと達成 悲願の3回戦進出！



10/2（日）秋季区民大会2回戦を大黒埴頭公園野球場にて、浜友と戦った。チームの悲願でもある、3回戦進出を目指し、何何でも勝利を掴みたい我がチームは、区民大会に一番燃えている達脇が、マウンドに上がった。彼は自工会の影響で3ヶ月を棒に振っただけに、そのピッチングが非常に見ものであった。しかし、不安要素も影を潜める。昨日のオープン戦でテスト登板を行ったが、1回を投げ、安打こそ許さなかったが、与四球4個で1点を献上する内容であっただけに、その動向が気になるところである。しかし、その投球に納得がいかなかった彼は、日没前に50球の投げ込みを行い、今日のゲームを被安打4、与四球3、失点2というまずまずの内容でゲームを締めた。また、最終回に上がった政司も野手の失策絡みでスコアリングポジションにランナーを背負ったが、最後の打者は、三振で仕留め、セーブを記録した。さて、そのゲームを振り返ってみると、ゲームが動いたのは、初回の攻撃、先頭が相手三塁の失策で出塁、その後2番は四球を選択し、無死1・2塁の得点シーン、今日3番に入った哲也の打球は、ライナーかと思った瞬間、失速し、中前に落ちる。無死満塁で好調の4番コーすけ、彼の一振りに期待したが、2球目をポップし、1死満塁へと変わる。続く5番に入った深沢の打球は、引っかけの三塁ゴロ、しかし、1塁へ懸命に走り、1塁でセーフ、この間に、2塁ランナーの瀧本が一挙ホームインし、1点を先制した。続く2回には、四球と相手失策で1死1・2塁の場面で、今日先頭に入ったたかあきが、2球目を綺麗な放物線を描き、レフトへ、スリーランを放ち4：0とリードを広げた。続く回には、1点を失点したが、その回の攻撃で、ジローのタイムリーで1点を上げ、5：1へ、少し疲れが見え始めた5回に2個の四球と2個の安打で1失点したが、再三に渡るコーすけの反応の良さが、今日のゲームを締めた。最後は、政司がマウンドに上がり、最終打者を三振に斬り、見事3回戦進出を果たした。今日は、チームが機能し、個々人の役割が出来ていたように感じた。そんな中で、若干の気になるところ・・・

1塁走者が、打者の内野ゴロで、2塁に進塁を目指したが、この走塁の途中で走りに力が感じられなくなった。結果的には、セカンドの失策で、ランナーとして留まる事が出来たが、力を抜いて走るのではなく、ダブルプレーを防ぐ気持ちで走るのが本来の走塁であろう。また、ホームで刺されたシーンがあったが、この場面も三塁を回った時に、迷いが出ているのが顕著だった。自身で判断するのでは無く、コーチャーを確認し、走るのが大事な事、またコーチャーも行かせるのか、止めるのかは、場面に応じ、的確に判断しなければ、流れは逃げてしまう。流れは、最後まで維持する気持ちで、勝利を目指そうぜ！